

다르다 vs 틀리다

違う・異なる・間違っている・間違える

日本語の「違う」は「異なる」と「間違い」の両方に使えますが、韓国語では分かります。比べて異なるなら **다르다**、正解から外れるなら **틀리다** です。

■ひと目で比較

単語	中心の意味	ニュアンス・使い方	よく使う形
다르다	違う、異なる	形容詞。2つを比べる。正誤の判断はない。다른=ほかの。	A와/과 B가 다르다 다른 사람
틀리다	間違っている、間違える	動詞。正解・ルールがある。過去形 틀렸어요 でよく使う。	답이 틀리다 문제를 틀리다

■違いのポイント

1. 「違います」の訳し分け。「韓国料理と日本料理は違います」は **달라요**、「その答えは違います（不正解）」は **틀렸어요** です。正解があるかどうかで判断しましょう。
2. 会話の **틀리다** に注意。韓国人が会話で **생각이 틀려요** と言うのを耳にすることがありますが、これは誤用とされます。**생각이 달라요** ○ / **생각이 틀려요** × で覚えてください。
3. 形容詞と動詞。다르다 は形容詞で、르変則により **달라요** になります。틀리다 は動詞で「間違える」の意味で目的語を取ります。**문제를 틀렸어요** ○ / **문제를 달랐어요** ×。
4. 다른=「ほかの」。名詞の前の 다른 は「ほかの」の意味でよく使います。**다른 사람**（ほかの人）、**다른 색**（ほかの色）。**틀린 답** は「間違った答え」です。

■もう一步

다르다 の反対は **같다**（同じだ）で、**A와 B가 같아요** のように使います。틀리다 の反対は **맞다**（合っている）です。「国によって違う」は **마다** と組み合わせて **나라마다 달라요** と言います。

■練習問題

1. 시험에서 세 문제를 ____.
 2. 저와 동생은 취미가 ____.
 3. 이 문장은 문법이 ____ 고쳐 주세요.
 4. 나라마다 문화가 ____.
 5. 이 색은 마음에 안 들어요. ____ 색은 없어요?
- 答え: 1 **틀렸어요** · 2 **달라요** · 3 **틀렸어요** · 4 **달라요** · 5 **다른**

■例文

1. **한국어와 일본어는 어순이 비슷하지만 발음은 달라요.**
韓国語と日本語は語順が似ていますが、発音は違います。
2. **저는 언니하고 성격이 많이 달라요.**
私は姉と性格がかなり違います。
3. **사람마다 생각이 다를 수 있어요.**
人によって考えは違うこともあります。
4. **어제 시험에서 한 문제를 틀렸어요.**
昨日の試験で1問間違えました。
5. **이 문장은 문법이 틀렸어요.**
この文は文法が間違っています。
6. **제 답이 틀렸어요? 다시 계산해 볼게요.**
私の答え、間違っていますか？もう一度計算してみます。

■どれが入る？

文	다르다	틀리다
제 생각은 선생님 생각과 ____.	◎	×
시험에서 두 문제를 ____.	×	◎
쌍둥이지만 성격이 완전히 ____.	◎	×
이 단어는 맞춤법이 ____ 다시 쓰세요.	×	◎
저는 ____ 색 가방을 사고 싶어요.	◎	×

◎ 自然 ○ 可能 △ 不自然 × 誤り

■まちがえやすい点

- × **저는 형하고 성격이 틀려요.**
○ **저는 형하고 성격이 달라요.**
性格に正解・不正解はないので、違いを言うときは 다르다 を使います（会話で 틀리다 を耳にすることもあります、誤用とされます）。
- × **시험에서 세 문제를 달랐어요.**
○ **시험에서 세 문제를 틀렸어요.**
「問題を間違えた」は 문제를 틀리다 です。다르다 は形容詞なので目的語を取れません。
- × **맞춤법이 달라요. 다시 쓰세요.**
○ **맞춤법이 틀렸어요. 다시 쓰세요.**
日本語の「違います」は「間違い」の意味にもなりますが、正誤があるものには 틀리다 を使います。